

第一章 地獄の日々

じりじりと焼けるような太陽の下、海沿いの校庭でエリカとその友達^とはセレナ^{かこ}を取り囲んだ。

「どっか行ってよ！」

エリカはセレナの肩を強く押し、突き刺すような視線^なを投げかけ、

「あなたには、私達と一緒に遊ぶ資格は無いのよ！自分でも分かっているよね？」と軽蔑^{けいべつ}し